

事業番号	16 01 04	事業改善シート (29年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	登山者の安全確保事業	部局	警察本部	課・室	地域部		
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-sangaku@pref.nagano.lg.jp		
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)							
プロジェクト	2-1-4 農山村産業クラスター形成プロジェクト						
施策の総合的展開	1-2 強みを生かした観光の振興 1 選ばれる観光地づくり						

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<input type="checkbox"/> 平成27年中の山岳遭難は、273件発生しており、出動人員は、警察官1,652人、各地区山岳遭難防止対策協会救助隊員560人が出動している。(平成28年10月31日現在、既に260件の山岳遭難が発生している。) <input type="checkbox"/> 滑落や転倒による遭難、60歳以上の高齢者による遭難が多く、山岳遭難は未だ多発傾向にある。	29年度決算額	17,271 千円
		職員数	0.00 人

目指す姿	長野県内を訪れる登山者に対して、県警山岳遭難救助隊及び各警察署山岳高原パトロール隊、各地区山岳遭難防止対策協会が連携し、山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。 (主な実施内容: 山岳遭難救助活動)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度		
事業額	前年度繰越										
	当初予算	12,729	10,668	10,701	22,855						
	補正予算	3,804	2,801	6,690							
	合計(A)	16,533	13,469	17,391	22,855						
Aの財源	一般財源	8,150	8,130	8,121	8,115						
	県債										
	国庫支出金	1,047	972	964	958						
	その他	7,336	4,367	8,306	13,782						
決算額(B)	15,512	13,329	17,271								
概算人件費	職員数(人)										
	概算人件費(C)	0	0	0	0						
概算事業費(B(A)+C)	15,512	13,329	17,271	22,855							
					①	山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。	-	-	-	-	-

成果指標設定理由	① 長野県内を訪れる登山者の安全を確保するため、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難救助及び遭難防止対策を強化する必要がある。
----------	------------------------------------------------------------------------------

目標に対する成果の状況	必要不可欠である山岳救助に関する装備品の充実と救助隊員の救助技術の向上を図った結果、327人の遭難者を救助・収容するとともに、救助活動中の二重遭難事故が0件と、遭難者のみならず救助隊員の活動中の事故防止を図ることができた。
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	山岳遭難は多発傾向にあることから、救助用の装備品等の高度化を図り、遭難者の安全を確保しながら、救助隊員の二重事故の防止を図るとともに、遭難防止対策を強化する必要がある。	救助活動の安全性を確保するため最新の救助装備を配置するとともに、県観光部山岳高原観光課と連携し遭難防止を図る。

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1	2-1-4	山岳遭難救助活動経費	山岳遭難は多発傾向にあることから、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難者の安全救助と活動中の救助隊員の事故防止を図るとともに、遭難防止対策を強化した。		10,701	17,271	22,855
合計				0.00	10,701	17,271	22,855

事業改善シート附表

事業番号 16 01 04	事業名	登山者の安全確保事業				部局	警察本部		課・室	地域部			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検					
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善
当初(千円)	当初(千円)					要求(千円)			当初(千円)		補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)	実施年度	主な点検区分結果	
1	山岳遭難救助活動経費	県警救助隊によるパトロール経費	直接	北アルプス等、主要山岳地帯での常駐パトロール経費 等	北アルプス等、主要山岳地帯での常駐パトロール経費 等	計画通り ○	770	825	825	825		770	2-1-4	1-2,1				160110
1	山岳遭難救助活動経費	県警救助隊・山岳高原パトロール隊用装備品の整備	直接	県警救助隊員や山岳高原パトロール隊員が救助活動等で使用する装備品の整備	県警救助隊員や山岳高原パトロール隊員が救助活動等で使用する装備品の整備を行った	計画通り ○	4,857	2,741	2,774	2,774	6,690	9,399	2-1-4	1-2,1				160110
1	山岳遭難救助活動経費	長野県山岳遭難防止対策協会救助部負担金	負担金	長野県山岳遭難防止対策協会が行う、救助訓練に関わる経費、救助装備品の購入等の経費の負担金	長野県山岳遭難防止対策協会が行う、救助訓練に関わる経費、救助装備品の購入等の経費の負担金	計画通り ○	7,102	7,102	7,102	7,102		7,102	2-1-4	1-2,1	7,102			160110
合 計							12,729	10,668	10,701	10,701	6,690	17,271			7,102			